

## 野菜や食用花を食卓に

アサヒ農園、自社サイトで発売

【富強】種苗生産会社の

アサヒ農園（本社福沢市祖父江町祖父江高瀬124、後藤勇太郎社長、電話0587・97・2525）は、発芽から収穫までの期間が短い小さな野菜「マイクロリーフ」や、食用花「エディブルフラワー」を発売し

た。

コロナ禍に伴い、食卓で緑による癒しが求められていることに対応する。自社サイト「PLANTS（プランツ）」&「PLANTS（フレイツ）」で販売している。マイクロリーフやエディブルフラワーは種から

育てることが難しいといわれている。

マイクロリーフは苗が鉢に植え込まれた状態で自宅に届けられるため、そのまま

ま気難に育てたり、飾ることができる。季節に応じて種類は変わるが、価格は3630円から。

エディブルフラワーは季節に応じた10本の花が茎ごと小さな器に入れてある。飾って楽しむ、ケーキやフルーツに葉をきいてデザートを彩り、花ごと食べることもできる。価格は4180円。

鉢や器は全国の作家や窯元がつくる逸品。鉢、器、花瓶を約80種単品でも販売している。価格は2200円から。



気軽に育て飾ることができる  
マイクロリーフ